

人と地域と医療をつなぐかけはしに

Kumamoto Kinoh Hospital

# 熊本機能病院 地域連携室 キノウトアシタ

Kinoh To Ashita

## ご挨拶



日本救急医学会専門医  
日本外科学会専門医  
日本集中治療医学会専門医

平素より地域の先生方や住民の皆様方からのご指導を賜り、誠に有難うございます。当院は整形外科、形成外科、循環器内科、神経内科・リハビリテーション科の信頼される専門病院であるべく、診療を行っております。昨年は、外傷等の入口として救急センターの充実を図り、年間約1,400台の救急車の受け入れを行いました。

今号のホスピタルレターでは、当院が重要視しております医療倫理の分野で研究が続けられている門岡医師を紹介しております。今後も専門性の高い検査、手術、リハビリに加え、倫理の向上を目指して参ります。

今号もご拝読頂ければ幸いです。

理事長 米満 弘一郎

## 新任医師紹介



日本外科学会認定医  
日本生命倫理学会

外科の門岡康弘と申します。平成11年に熊本大学を卒業し、一般外科と集中治療部門にあわせて10年間勤務しました。その後、熊本大学とモナシュ大学で生命・医療倫理学を専攻し、この8月に修了する予定です。また、最近では臨床倫理コンサルテーションチームのメンバーとして活動してまいりました。当院では、外科と消化器科の診療に加えて、医療倫理に関する業務に携わります。

高齢者医療や終末期医療における意思決定をサポートし、医療現場のさまざまな倫理問題の解決に取り組むことで、地域の皆様の健康と幸福に貢献しようと考えております。また、熊本市北区は私の地元であり、このような形で地域の医療に関与する機会をいただいたことを、とてもうれしく思います。

どうぞ宜しくお願い申し上げます。

平成11年卒業

外科部長 門岡 康弘 (かどおか やすひろ)

# 各科紹介

## 血管外科



四肢末梢血管疾患を中心に診療しております。高齢化に伴って、多発性閉塞性動脈硬化症の増加が見られます。特に膝下の虚血肢は跛行と同時に切断の危機に曝される事が、しばしば見られます。

当院では、切断再接着の高度外科技術、また本疾患に合併する事の多い心疾患に循環器科の対応もあり、末梢血行再建術の地盤があります。私は済生会熊本病院心臓血管外科創設、熊本赤十字病院、京都第一赤十字病院心臓血管外科再建の経験から、血行再建術あるいは、カテーテル血管形成術の提供を行います。

その他、下肢静脈瘤に対しては、高周波（あるいはレーザー）治療を含む静脈瘤摘除術の診療も行っております。来年は新病棟建設もあり、将来は腹部以下の大動脈疾患にもステントグラブ挿入術の導入も検討しております。今後とも宜しくお願いします。

血管外科 中島 昌道

## 神経生理センター



神経生理検査は、神経や筋の活動を電気現象としてとらえ、計測するもので、安全性の高い検査です。手足のしびれ、脱力、歩行障害、巧緻運動障害などの自覚症状を訴えられる患者さんの障害部位や程度の特が可能で、糖尿病性末梢神経障害、手根管症候群などの絞扼性障害、脊髄症をはじめとした多くの疾患の診断と評価に利用されています。

当院の神経生理センターでは、神経伝導検査、筋電図、体性感覚誘発電位、運動誘発電位、脳波検査等月平均250件以上の検査を日本臨床神経生理学会認定技術師と認定医が行っています。地域に開かれた共同利用型の神経生理検査室として多数の施設からご依頼をいただいております。ご利用の際には、神経生理センターへ電話予約をお願いいたします。

神経内科 部長 宮本 詩子

日本神経学会専門医  
日本内科学会認定医  
日本臨床神経生理学会認定医

## ご紹介 ～訪問リハビリテーションについて～

訪問リハビリテーションとは、対象者の生活の場所にリハビリの専門職が在宅を訪問し、可能な限り自立し、QOLが高い生活が送れるように、本人及び家族に対し支援するものです。年齢や疾病にかかわらず生活機能障害を抱えるすべての方が対象となります。

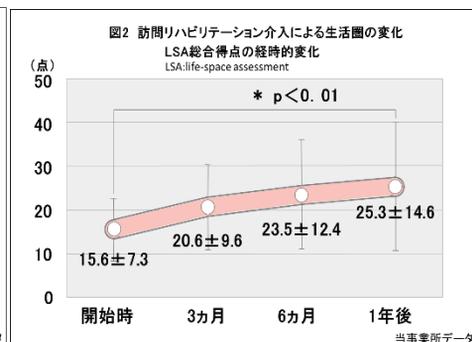
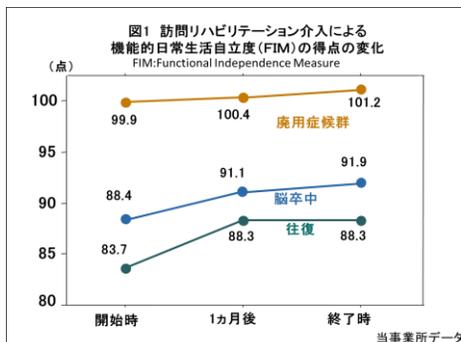
具体的には・・・医療機関退院後、施設退所後あるいは在宅生活の中で生活機能が低下した方などです。

利用者数：181名 訪問実施件数：月延べ821件（平成25年度当事業所実績の平均）

対象者：脳血管障害、神経難病、運動器疾患の方で約9割を占めます。

訪問リハの内容は、①心身機能の維持向上、②ADL・IADLの改善、③家族への介護指導、④住宅改修や福祉用具（ベッド、車いすなど）の指導、⑤生活圏拡大、⑥QOL向上などです。

退院後早期あるいは在宅生活で機能低下を起こした方に訪問リハが介入することにより、ADL（図1）やIADLの改善や生活圏の拡大（図2）、QOL向上の効果があります。



訪問リハは介護保険と医療保険によるものがあります。

詳しくは 訪問看護ステーション清雅苑

TEL : 096-345-8112 内線 3058

または患者さまの担当の介護支援専門員へご相談ください。

介護老人保健施設 清雅苑 副施設長

訪問リハビリテーションセンター清雅苑 センター長

野尻 晋一

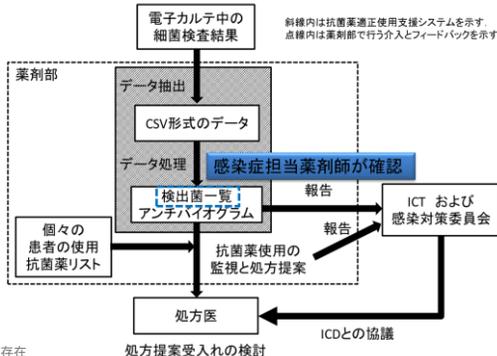
### 背景

近年、感染症専門医もしくは感染症教育を受けた薬剤師により、抗菌薬の適正使用を日常的に監視するとともに、必要時には処方医へ適切な薬剤選択や投与法を提案する、いわゆる「介入とフィードバック（※推奨度エビデンスレベル：A-I）」が注目されている。

また、国内においては、「介入とフィード」の実施により、耐性菌減少のほか、入院期間短縮やそれに基づく医療費の削減が報告されている。そこで、熊本機能病院における「介入とフィードバック」をより推進するため、抗菌薬適正使用支援システム（以下、本システム）を構築し、その実施状況ならびに臨床効果を調査した。

※ 推奨度A：強く推奨する、エビデンスレベルI：1件以上の適正なランダム化比較試験から得られたエビデンスが存在

### 抗菌薬適正使用支援システムの概要



薬剤部 松本健吾

感染制御専門薬剤師  
 糖尿病療養指導士  
 診療情報管理士

### 研究方法

「システム構築前後の介入とフィードバックの実施状況と臨床効果の有効率」を調査した

調査期間：システム構築前（2011.9～2012.5）と構築後（2012.6～2013.2）

対象：細菌検査を行った全入院患者600名（システム構築前：275名、構築後：325名）

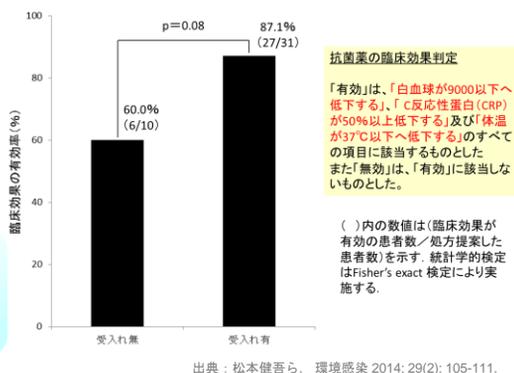
### 結果・考察

本システムにより、抗菌薬の適正使用状況を確認し、必要に応じて、薬剤師は処方医へ薬剤変更などの処方提案を速やかに実施した。

- 結果：①細菌検査を実施した患者の中で処方提案を行った件数  
 10件（3.6%）⇒ 57件（17.5%）へ大きく上昇  
 またシステム構築後において、  
 ②処方提案に対し受入れた方の臨床効果の有効率が高い傾向

今後、熊本市においても75歳以上の人口増加に伴い感染症患者（肺炎、尿路感染など）の急増が予測されており、本システムを用いた介入とフィードバックの実施により、抗菌薬の適正使用を推進してまいります。

### 処方提案の受入れ状況と臨床効果



## MRI・CTの予約に関して

### 1.インターネット予約

富士フィルムC@RNAログインページへ

（ご利用登録は無料です。

ご利用希望の際は当院画像診断センターへご連絡ください。）

### 2.電話予約

電話番号 096-345-8111（代表）

月曜日～金曜日 8時30分～17時00分

土曜日 8時30分～11時00分

代表電話となりますので、医療機関名と

「画像診断検査予約」の旨をお伝えください。

専門医が読影レポートを作成、ご報告いたします

検査予約等 当院へご相談ください



64列マルチスライスCT  
Aquilion64 東芝



Achieval1.5T  
Philips



3D画像作成ワークステーション  
骨密度測定装置



地域の皆様から信頼していただける画像診断センターを目指しています。

画像診断センター長 中山 善晴

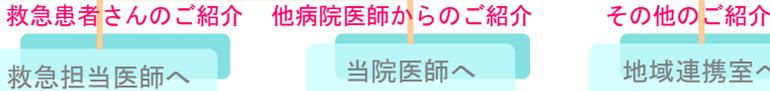
# インフォメーション

ご紹介方法 まずは代表電話へお電話ください



熊本機能病院  
096-345-8111 (代表)

救急センターは24時間対応  
整形外科医・内科医が常駐しています



電話交換へお伝えください。それぞれの部署へお繋ぎします。 \* 詳しくはホームページをご参照ください

## 外来診察担当表

曜日	月		火		水		木		金		土
診療科	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前
整形外科	中島 英親 高橋 修一朗 星野 秀士 重本 弘文 高橋 知幹	中島 英親 田口 学 清田 克彦	米満 弘之 中根 惟武 寺本 憲市郎 上園 圭司	中根 惟武 寺本 憲市郎 上園 圭司 橋本 哲	高橋 修一朗 久保田 晃志 田口 学 高橋 知幹	高橋 修一朗 (スポーツ特再診) 重本 弘文 星野 秀士 久保田 晃志	中島 英親 寺本 憲市郎 清田 克彦	中島 英親 (スポーツ特再診) 寺本 憲市郎 清田 克彦	米満 弘之 中根 惟武 田口 学 星野 秀士	久保田 晃志 高橋 知幹 橋本 哲	米満 弘之  上肢担当医 下肢担当医
救急総合外来	米満 弘一郎		米満 弘一郎		米満 弘一郎		米満 弘一郎		米満 弘一郎		米満 弘一郎
形成外科 小児形成外科	小園 喜久夫	創傷ケア※	田邊 毅				田邊 毅	田邊 毅	小園 喜久夫	小園 喜久夫	第1・3・5週 小園 喜久夫 第2・4週 田邊 毅
外科	門岡 康弘						門岡 康弘				
内科	山永 裕明 (神経内科・リハ科) 中西 亮二 (神経内科・リハ科) 時里 香 (神経内科・リハ科) 奥村 幸祐 (神経内科・リハ科)	内科担当医	渡邊 進 (神経内科・リハ科) 竹迫 雅弘 (糖尿病・内科) 江口 謙八郎 内科担当医 味覚外来※	竹迫 雅弘 (糖尿病・内科) 内科担当医 味覚外来※	中西 亮二 (神経内科・リハ科) 江口 謙八郎 (脳神経外科※) 桂 賢一 (神経内科・リハ科) 時里 香 (神経内科・リハ科)	内科担当医 山田 和慶 (機能神経外科※)	山永 裕明 (神経内科・リハ科) 江口 謙八郎 (脳神経外科※) 渡邊 進 (神経内科・リハ科) 桂 賢一 (神経内科・リハ科)	内科担当医 味覚外来※	徳永 誠 (神経内科・リハ科) 奥村 幸祐 (神経内科・リハ科) 宮本 詩子 (神経内科)	内科担当医	江口 謙八郎 (脳神経外科※)  担当医 (神経内科)
循環器内科	水野 雄二	【13時-16時】 庄野 信		【13時-15時】 水野 雄二 原田 栄作 禁煙外来※	泰江 弘文 原田 栄作	【13時-16時】 庄野 信		【13時-15時】 水野 雄二	原田 栄作	【13時-16時】 庄野 信	担当医 (循環器内科)  禁煙外来※
リウマチ科 血管外来	工藤 博徳		工藤 博徳				工藤 博徳	工藤 博徳	工藤 博徳		

※印は完全予約制  
(平成26年7月1日～)

## 医療法人寿量会 熊本機能病院

## 休診日

〒860-8518 熊本市北区山室6丁目8番1号  
TEL : 096-345-8111  
FAX : 096-345-8188

日曜・祝日  
年末年始 (12月29日午後～1月3日)  
開設記念日 (4月1日)

ホームページ

熊本機能病院

検索